

2025.6.19 (木)
第 46 回例会
(通算3808回)

2024-2025 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副 会 長 吉田 英一
幹 事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ～ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2024-2025 年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025 年度
RI会長 ステファニー A. アーチック
第 2500 地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西 RC)

本日のプログラム 一年を振り返って (三役・四大委員長) (理事会)

次週例会 キャンドルパーティー (親睦活動委員会)

- ロータリーソング：我らの生業 ■ソングリーダー：天方 智順君
- 会員数 103 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 高橋 直人会長



皆さん、こんにちは。私の挨拶も今日をいれて2回となりました。最終例会はキャンドルなので今日の例会では、私が掲げた活動計画、基

本方針の結果をお話いたします。

1、 例会プログラムを充実させてロータリー活動を楽しんでいただけるように努める。では、瀧波プログラム委員長のご尽力のお陰で多種多様な講師を選択していただき、健康、釧路の現状、道東経済の盛り上げ方、道東観光のいま、移住者の挑戦、自立援助事業、クラフトビールの紹介、ふるさと納税を活用したブランドづくり、など楽しい例会を行うことができたと思います。

石井親睦委員長も夜間例会を企画・運営していただき、特にモックルでは会員の皆さまが大変盛り上がったことが記憶に残っております。ありがとうございます。

2、 会員卓話例会を充実させて職業内容を紹介する。では、合計6回、7名の会員をご紹介できました。

3、 ロータリー社会奉仕デーを構築し、地域の方々とともに実施。では、地区補助金を活用して「湿原散策」を行い、地域の子どもたちとともに学ばせていただきました。

4、 台北中央ロータリークラブとの友好活動を構築する。では、12月1日から4日のスケジュールで

周年に数多くのメンバーで参加させていただきました。

5、 インターアクト、ローターアクトクラブ、嵯峨記念育英会の支援と協力。では、助成金を支給し、今年度も武修館高校から数多くのローターアクトを輩出させていただきました。

6、 『My ROTARY』への登録推進活動では、東堂幹事による登録の方法を例会で行いました。

7、 会員増強を行い、新入会員10名を目標とする。では、純増10名は私の力不足で叶いませんでしたが、純増3名の新入会員に入会していただきました。

8、 R L I を推進するでは、東堂幹事が見事ファシリテーター承認の獲得をいただきました。今年度は、荒井エレクト、横田幹事予定者がファシリテーターの資格を得たようです。

あとは、荒井グローバル助成金リーダーにより、そして、クラブ会員のご承認をいただき、タイ・プロイラーチャプリーロータリークラブとのマッチングにて医療施設に歩行訓練医療器具を贈呈することができました。吉田副会長、東堂幹事、各理事者様のお陰でなんとかやりとげることができました。

来週の例会では、はじけたいと思いますのでよろしく願いいたします。

以上で本日の会長挨拶とします。今日も楽しい例会にしましょう。

もうひとつ、水口会員より、先日のお母様の葬儀にあたり、ご寄付をいただきましたことをご報告させていただきます

幹事報告 東堂 光春幹事

皆さん、こんにちは。紋別ロータリークラブより『創立 70 周年記念の記念誌』が送られてきました。ホワイトボードの下に冊子を置いておりますので、後ほどご確認くださいと思います。

幹事報告は以上です。

本日のプログラム『一年を振り返って（三役・四大委員長）』

本日のプログラムは理事会担当による「一年を振り返って、三役・四大委員長挨拶」です。これから、会長、濱口大委員長、曾我部大委員長、八幡大委員長、西村大委員長、東堂幹事、そして私、時間調整で副幹事 2 名という流れで行いますので、順にご登壇をお願いいたします。

■本日のプログラム■

一年を振り返って（三役・四大委員長）

高橋 直人会長

会長挨拶と重ならないように話させていただきます。

1 月から予定者理事会が始まり、少しですが気の休まる時もありましたが、3 月に入って武修館高校の卒業式に来賓として呼ばれてから、怒涛の日々が始まりました。I M、北クラブ公開例会、武修館高校の入学式、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、嵯峨育英会奨学生の選抜会議、武修館高校のインターアクト授与式、釧路市長へのソーラー発電機の意見提出、姉妹都市協議会の出席、タイ・プロイラーチャブリーロータリークラブとのマッチングによる贈呈式に参加、など对外活動がありました。その都度、挨拶を求められ大変でしたが、釧路クラブパスト会長の皆さまには大変なご苦勞をさせていただいていたと改めて思いました。

もう少しで会長の任務は解かれますが、ここで荒井エレクトに一言だけお話いたします。多くのパスト会長から励ましの言葉で「あっという間に一年が終わるから大丈夫」と言われましたが、そのとおりであります。

ひとつだけ加えると、日々のことに追われる毎日で、気が付けば一カ月、二カ月が過ぎ、半年が過ぎ、早い一年が過ぎるという感じです。数多くの経験をしている荒井エレクトですから、釧路クラブ会長として楽しんでいただけたと思います。

皆さま、一年間、ありがとうございました。

クラブ運営委員会 濱口 憲太委員長



皆さん、こんにちは。今年度、クラブ運営委員会の委員長を務めさせていただきました濱口です。早いもので一年間があっという間に去っ

て、もう来週一週間ということで振り返りをさせていただきましたけれども、何をもっても昨年度に引き続き私自身は病気と怪我が多かったと思っております。恥ずかしい話ながら、通算 2 回もビデオ出演をさせていただきました。実は 5 月末に、またアキレス腱の炎症が再発してしまいまして、歩けなくなってしまいました。ということで東堂幹事から電話が来て、「今日も、ビデオ出演にしますか」と言われたのですが、「それは、這ってでも行きます」という話をさせていただきました。大変、ご迷惑をおかけしました。

私も大委員長として一年間、務めさせていただきましたけれども、各委員会の皆さんに貢献できたかなと考えた時に、そういうことも含めて、貢献し切れなかったという反省の思いであります。

そんな中でも、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会の皆さんが、各委員会のチームワーク、そして素晴らしい活動、素晴らしい例会を展開していただいたことに、こんな私ですけれど心から敬意と感謝を申し上げたいと常々思っております。

また、大委員長として理事という立場でもありましたが、理事会に出るのですが、経験がない・浅いというところで、クラブのためになる意見も出せませんでした。非常に歯がゆい思いの中でしたけれども、「クラブの意志を決定する」ことにどれだけ緊張感と大変さがあるかを肌で感じる事ができたことがとても勉強になりました。

委員会活動の出席委員会の沢田委員長、そして藤井副委員長、お疲れさまでした。僕も経験があるのですが、出席を取りまとめる大変さ、そしてメイクアップは複雑だと思います。それをしっかりと、正確に取りまとめで、それを皆さんにお示しをさせていただいたことにすごく敬意を持っております。ホントにお疲れさまでございました。

プログラム委員会ですが、先ほど会長もおっしゃっていましたが瀧波委員長は精力的に、また、イノベティブな取り組みをされていたと思います。外部の講師例会では、若手経済人がこの地域の可能性を広く例会で会員の皆さまにお示しできたと思って敬意を持ってございます。また、協副委員長、吉田パストガバナー、石田パスト会長を含め重鎮の皆さまにもしっかりとお伝えさせていただいたことにも感謝を申し上げたいと思います。

そして、親睦活動委員会です。石井委員長、大変お疲れさまでございました。石井委員長はすごいなと思ったのは、毎回、理事会前に事業計画を上げて来るのですが、しっかり練り込まれていて、想いが詰まっていると感じていました。それがどうしてできたのかと思うと、毎月行っている委員会で皆さんが集まって、その内容を揉んでいることがこの紙一枚に詰まっているのだと思いました。皆さんが和気あいあいと回を重ねるごとに盛り上がってくるのが見ていてスゴイと思いました。それが、会員の皆さんを楽しませる前に、自分たちが楽しまなければならないのを体現されたのはすごいなと思います。

釧路ロータリークラブ体育祭では、開会宣言で見苦しいことを見せてしまって、その後、東堂幹事がSNSやホームページに上げないかなと思って情報統制に走ったことがかなり苦い思い出になっております。全ての活動をとおして事務局の大山さん、小野田さんに大変ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

何をもっても、例会すべての出席について会員の皆さまの寛大なご理解と温かなご友情を賜りましたことにこの場を借りまして深く感謝を申し上げます。

来週の最終例会、キャンドルパーティが控えております。石井委員長、親睦活動委員会、よろしく願います。今年度、高橋丸の栄えあるご帰港を大勢の会員で盛大にお祝いをしたいと考えてございますので、会員の皆さまのご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

以上となります。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

クラブ広報・会員組織委員会 曾我部元親委員長



皆さん、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員長を仰せつかりました曾我部です。

一年間の振り返りですが、最初に高橋会長からこの理事の打診をいただきましたが、高橋会長は「忙しいだろうから、出られる時だけでもいい」と言われました。決して、その言葉に甘えたわけではありませんが、なかなか時間が取れず、高橋会長をはじめ理事の皆さんにはご迷惑をかけたと思っております。この場を借りてお詫び申し上げたいと思います。

一方で、委員会では、委員長、副委員長、そして委員の皆さまが一丸となって取り組んでいただいて、素晴らしい委員会を運営していただきました。

特に、広報におきましては、堀委員長を関向さんがしっかり支えていただいて、その他の委員の皆さまも

お忙しい時間の中、しっかり参加をしていただいてホームページのほうも順調に進んでいることで感謝を申し上げたいと思います。

一年間の振り返りということで、確か、前半の振り返りでは、クリスマスパーティの思い出を話したと思いますが、後半では、先日参加した野遊会の印象が残っております。僕の担当する委員会ではないのですが、石井委員長がとても気配り、心配りをしていただいて、僕の地元の『赤いベレー』で行ったこともあるのですが、わが社の製品『阿寒もみじ』まで出していただきました。提供しようと思っていたのですが、石井委員長が「お金を払う」ということで今日、しっかりお金をいただきました。ありがとうございます。

皆さんからも「美味しい」と言われてホントに嬉しく思いました。個人的には荒井エレクトが率いるピザチームが焼いたピザが非常に美味しくて、赤いベレーでもピザを焼けるのだと改めて知った次第です。皆さん、機会があれば赤いベレーでピザを焼いていただければと思います。

いずれにしても、理事という貴重な体験をしたことは、これからのロータリー活動の中で非常に意義のあることだと思っております。今後もしっかりロータリー活動を続けるために、これを糧に頑張っていきたいと思っております。

キャンドルパーティがありますけれども、ここで皆さんにお礼と感謝を申し上げて、振り返りとさせていただきます。本当にありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員会 八幡 好洋委員長



皆さん、こんにちは。奉仕プロジェクト委員会の八幡です。一年間、大変お世話になりました。一年間を振り返りますと、僕自身は、まだ

会員歴が浅い中で今回お受けさせていただいたのですけれども、僕は会員歴が浅いのですけれども、例会にはなるべく参加しようと心掛けて参加できていたと思うのですけれども、例会以外の事業にはなかなか参加ができていなくて、自分自身が奉仕プロジェクト担当になって自分が担当する事業のことを全然知らないでいたと初めて気が付きました。その中でさまざまな事業に参加させていただくなかで、ロータリーの活動について一年を通してたくさん学ばせていただきました。野球大会やアイスホッケーの大会は、たくさんの生徒たちが参加をしていて、こんな大きな規模で行っているのを初めて知りました。前回、RYLA セミナーに参加していた方が「昔、ロータリーカップに参加していた」などと言う方もいて、浸透しているのだなと感じ

ました。職業奉仕の中で皆さんの職場を見学させていただきましたが、これもロータリーの仲間だからこそここまで見せていただけるのだなとすごく実感をしました。

湿原の企画にも参加をさせていただきまして、子どもたちが楽しそうにしているというところにロータリーが関わっているのだなと、実際に参加できて勉強できて、ロータリーと社会との関わりを今年一年で学べて本当に良かったなと思っています。

本当に貴重な機会をいただいて一年間、たくさん学ばせていただいたなと思っていますので、ここでの経験を今後に活かせたらいいなと考えています。本当に一年間、お世話になりました。ありがとうございます。

ロータリー財団・奨学推進委員長会 西村 智久委員長



ロータリー財団・奨学推進委員会の西村です。ロータリー財団寄付推進委員会・松井委員長と米山記念奨学会・濱谷委員長は、前半で事業が終わっておりますので報告だけいたします。

年間 100 ドルを会費からいただいているものを納めている財団です。米山記念チャリティーが 10 月 27 日に 13 人の参加で、尾越弘典会員の優勝で無事終わっております。

嵯峨記念育英会におきましては、後半、吉田秀俊委員長のおかげで卒業生例会と新入学生例会ともになんとか人数が集まりました。卒業生は 8 人で例会に 3 名の卒業生、新入学生 5 人のうち 4 名の参加をいただきました。今年度も 3 学年で 11 人の奨学生を運営することになっております。

今年の最初の段階で応募がゼロだったのです。来年以降は違う改善点を見つけながら、そんなことが二度とないように違う立場で頑張っていきたいと思います。私が会長の時に、高橋会長が副会長として、また、S A A の時には当時の幹事がいなくなったものですから副会長に副 S A A をお願いしていました。大変に恩義を感じているもので、自ら手を挙げて「理事にしてくれ」ということで今回は理事をさせていただきました。陰ひなたとサポートをするつもりだったのですが、いかがだったのでしょうか、高橋会長。

本当にあと一回です。来週は高橋会長が泣くのではないかと考えておりますので、その涙を見ながら美味しい酒を飲みたいと思います。

どうも一年間、お世話になりました。ありがとうございました。

東堂 光春幹事



こんにちは、幹事の東堂です。私の戦いは二年前の 7 月から始まっておりまして。初めてのエスコンフィールドで、大好きなオリックス戦

の野球がプレイボールする 10 分くらい前に高橋様から「幹事やってくれないか」みたいな電話をいただきました。あまり話したこともなかったのですが、突然の電話で、全く初観戦の試合の記憶がなくなるということがあって、それから怒涛の丸二年間を迎えております。

年が明けて 1 月、『予定者理事会』という言葉初めて聞いて、7 月からだと思っていたので「そんな理事会なんてあるのですか」みたいなことになって、準備期間があるというのを初めていろいろな先輩から教えていただきまして、どうにかできたかなと思います。去年の 4 月は地区協議会に 27 名の参加をいただき、帯広で開催させていただきました。その後は、汗をかきまくりのアッセンブリーでした。アッセンブリーの後に行った二次会で高橋会長が全く言葉を発しなくなってしまったのです。二次会の途中で帰るというくらいにプレッシャーがすごかったのです。

私自身は、予算関連で前年度の三役の皆さんに助けられてなんとか完成させることができました。

一番の問題は去年の 7 月です。高橋年度の始まった第 1 例会の時に、まさかの大山さんがコロナに罹ったことで、1 週間は事務局に誰もいない状態になり、「僕はどうすればいいのですか」みたいな感じでした。メールのやり方もよく分からなかったのです。第 1 週、第 2 週というのは夜間例会とか委員会とか入会の手続きなどがあって、こうなって、あぁなって、メールや FAX を送ったりしました。その動きがよく分からなかったもので、パンクしそうだったのですけども、これも先輩の方々にアドバイスいただいてなんとか乗り切ることができました。

第 7 分区の会長・幹事の表敬訪問が 7 月の第 1 ～ 2 週で、10 日間くらいかけて分区の 8 クラブをガバナー補佐と会長・幹事の皆さんと一緒に回る行動があるのですが、毎日のように各クラブの会長・幹事と回らせていただいて、他のクラブの方々とも絆を結ぶことができたと思っております。

その後、野球大会、釧路湿原ツアーを経て、10 月の帯広での地区大会にも 25 名のご参加をいただきまして、なんとか無事故で終了することができました。その後は、アイスホッケー大会があり、台北中央ロータリーの周年事業にも総勢 16 名で参加させていただき、楽しい思い出に残る周年事業にさせていただきました。

た。
クリスマスパーティを経て上半期が終わると、パスト幹事の方々には「そろそろ、気が緩んでいるのでしょ」と言われて、「そんなことない」と思っているにもかかわらず、そんな感じになってしまい、けっこう怒られながら下期もなんとか淡々と行うことができました。
本日が46回目の例会ということで、本当に早かったなと思います。会長ともよく言っていますが、始まってから20回目ぐらいの例会までは「あと半分以上あるよ」と思っていたのですが、46回を迎えると、あとはラスト1週ということです。あと2年ぐらい幹事をやりたいなという思いに浸っております。
『鱗』さんには、僕の愚痴のツボがあります。それを来週のキャンドルで紹介をしたいと思います。
まずは一年間、大委員長はじめ、各委員長の皆さんに大変にお世話になりました。会長への思いは、来週話すこととして、私のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

吉田 英一副会長



私、実はこう見えても入会してから8年が経っております。副会長を受けた当初には「お前、入ったばかりで副会長か」と言われており

ましたけども、実は8年が経っております。ちゃんと副委員長、出席委員長、そして高橋会長が大委員長の時に僕は社会奉仕委員長という段階を踏んで、奉仕プロジェクトの大委員長をやったの副会長ということだけは皆さんに覚えておいていただければと思います。

不良会員だったものですから全然参加もできていなくて、ロータリーの副会長として、皆さんに恥をかかせるのではないかなと絶えず思いながら、2年ぐらいやっております。

そこで思い出した言葉は、「能力の差は1%ぐらいですよ。大事なのは努力の差なのだ」と。努力をちゃんとすれば必ず、能力はそこを上回るものがあるのだよということを思いながら、高橋会長の方針がぶれないように、中に入って、影ながらのリーダーシップを執りながら皆さんをなんとかまとめたいと、一年間ずっと思い続けて今までやって来ました。

本来であれば、副会長を受ける約束として、「工作上、どうしてもフランス行ったりしますので、その時はどうしても例会を欠席せざるを得なくなります」と話させていただいて、「いいぞ。もし、そういうときは休んでいいから」と言っていたいたのですが、僕も一応、経営者で創業社長なものですから、自分が

決めたことは必ず成し遂げたいという思いで、フランス出張をずらして、例会に参加できるように自分なりには努力をしてまいりました。（副幹事にも話させていただきたいので早めに終わらせていただきます。）
これができたのも本当に理事の皆さんをはじめ、こういう例会にも参加していただいて、「お前、頑張れよ」とか、「お前の司会の声、良かったぞ」とか、「ドンと構えていいんだぞ」というアドバイスで、皆さんに承認をしていただいたおかげでここまでやって来られたと思います。
最後の一回、盛大に皆さん盛り上げていただければと思います。どうもありがとうございました。

藤原 工副幹事



今年度、副幹事を仰せつかっておりました藤原です。ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、私も転勤族で釧路クラブに入会をさ

せていただいて今年で三年目です。実は、転勤が3月にささっております、本当は「帯広に転勤だ」と言われていたのですが、最近、全然来られていない上司の染宮に「何とかもう1～2年釧路に残してくれ」と言って、こちらのクラブにまだ居られる状況にさせていただいております。

前任地、中標津にいた時からロータリークラブに入会させていただいております。中標津でまさかの幹事をさせていただき、こちらでは、いま副幹事をさせていただいた時に「幹事をやっていたのだから、分かるでしょ」と言う方がたくさんいたのですが、規模もやっているスケールも何もかも違い過ぎて、全然、違います。本当にお前は経験者かと思われるような数々の行動だったと思います。多分にご迷惑をお掛けしたことと思い、この場をお借りしてお詫びします。ならびに、これからも1年、2年ぐらいはこちらのクラブで活動ができるかなと思っております。

次年度は親睦委員会で副委員長を仰せつかっております。しっかりと中島委員長のサポートができるようにやっていきたいと思っております。

こちらの席にまさか私が座らせていただける時が来るなんて思ってもみなかったです。そうか、あと1回で、こちらからではなく、次はどこに座ったらいいのかなと毎回考える日が戻って来ることを囁みしめながら、今日、こちらでお話をさせていただいている次第です。本当に一年間、誠にありがとうございました。

川島 勝典副幹事



皆さん、こんにちは。副幹事の川島です。時間調整ということですので、ほとんどお話することないのですけども。

来週もありますけれども、一年間、何とか今日まで皆さんに支えられて副幹事という任務を終えそうですので、このお礼を申し上げたいと思います。

一昨年ぐらいだったと思うのですけども、会長と副会長に挟まれて、「副幹事をやってくれないか」というお話がありました。断れなかったのですけども、その場で「私でいいの」ということでお引き受けしたのですけども、真面目な話ですけど、副幹事をやることによって、ロータリーの一年の流れが少しですが分かったような気がします。

私にとってロータリーというのはここに来るまでは縁もゆかりもありませんでした。釧路も初めてということで、すべてが初めての状態でいろいろな経験をさせていただいたことで、自分にとっては大変有意義な一年だったと思います。

先ほど藤原さんも言っていましたけども、私も転勤者なので、3月の年度途中で退会かなという心配があったのですけども、それもなく、もう少しまだ釧路に居させていただけそうなので、これからもロータリー活動とともに釧路という所を楽しみたいと考えております。

一年間、どうもありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■杉村 莊平君 お陰様で、「クールステイ釧路」のユーチューブが6万回を超えました。本日からスポテェファイ・アップルミュージックなどにも実装になります。

今年度累計 516,000 円